



## 源智の井戸を守り隊 発足から半年の歩み

源智の井戸は昭和42年に松本市特別史跡に指定されたほか平成20年に「まつもと城下町湧水群」が平成の名水百選に選定された際、松本の湧水群を代表する井戸のひとつとして広く知られるようになり市内外から多くの人が水を汲みに来ています。

この源智の井戸は地元の有志による「井戸を守る会」が年間を通じて、早朝の清掃や周辺の環境整備を行っています。30年に亘る活動も会員の高齢化等で継続が難しくなり、今年の4月からは「源智の井戸を守り隊」にバトンタッチすることになりました。源智の井戸を守り隊は、公募によって発足したボランティアグループ。10月末の時点で30人を超えるメンバーが登録されてお

り、毎月第1土曜日に清掃活動を行っています。

発足当初は井戸を守る会の清掃の手順を確認しながら行っていた清掃も、玉石や内壁から擦り落とした藻を水中ポンプで水ごと吸い出した方法を発見したりと、メンバーの智恵と行動力を結集して新たな清掃方法を工夫しながら清掃活動にとり組んでいます。

源智の井戸を守り隊のメンバーは「いつも水を汲んでいるので恩返しに…」「ボランティア活動に参加してみたかった」「井戸を守る活動を自分の身の回りでも広めていきたい」等々さまざまの動機で参加しているとのことです。第二地区公民館が開催した「井戸をめぐる講座」にも参加する等「水」を学びながらそれに活動しています。



井戸の周りも丁寧に清掃しています



井戸を巡りながら松本の湧水を学ぶ講座に参加

源智の井戸を守り隊のメンバーは「いつも水を汲んでいるので恩返しに…」「ボランティア活動に参加してみたかった」「井戸を守る活動を自分の身の回りでも広めていきたい」等々さまざまの動機で参加しているとのことです。第二地区公民館が開催した「井戸をめぐる講座」にも参加する等「水」を学びながらそれに活動しています。

第一地区には入院施設を備えた医療機関が3院（相澤病院・相澤東病院・藤森病院）あります。一昨年の3月に開催された「市長とのこんだん会」では「第一地区の宝」として、病院と地域の関わり・地域ケアの取り組みが挙げられています。

福祉ひろばで毎月第4金曜日に開催される「ふれあい健康教室」では地域の医療機関の医師や看護師さんを講師に招いて医師自らが歌いながら音楽療法の説明をしたり、教室を折に触れて企画しています。チェックしたりと、地域の医療機関をより身近に感じられる教室を折に触れて企画しています。

この暑さをもたらす主原因は二酸化炭素排出による地球温暖化（灼熱化？）とよく言われるが、そ�だとするとそれを排出するのは人類である。この暑さは痛めつけた自然界から復讐かも知れない。ところで、こうも暑くなるとこの暑さになるのではないかと思う。それでも、この暑さは痛めつけた自然界から復讐かも知れない。



ふれあい健康教室のひとコマ

3. 頭のあいさつ タバのわかれ  
愛しいリンゴに ささやけば  
言葉はささやくに  
小さくをあげて  
明日もまたねと 豪みがお  
リンゴの愛や 可愛やりんご

それは、かつて酷暑期になると勢い、電力多消費のエアコンのお世話になるのだが、ひとつ疑問を感じた。

果たして、電力は十分に足りていいんだ。もしかしたら太陽光発電、風力発電、休眠火力発電所稼働が電力事情に寄与しているのかも知れない。

（青柳）

## 地域の医療機関と ふれあい健康教室

すき川

この記事を目にしても、いただく頃は、暑さも和らいでいる事と思う。

それでも、この夏（特に8月）の暑さは極めて異常だった。9月になつても朝晩は少し涼しくなつたが日中は真夏の暑さになるのではないかと思つとうござりである。

この暑さをもたらす主原因は二酸化炭素排出による地球温暖化（灼熱化？）とよく言われるが、そ�だとするとそれを排出するのは人類である。

この暑さは痛めつけた自然界から復讐かも知れない。

ところで、こうも暑くなるとこの暑さになるのではないかと思う。